

二〇二五年度 大東文化大学日本文学会春季大会

日時 二〇二五年六月二十日（金） 午前十時より

会場 大東文化大学 板橋校舎 一〇三〇一教室

午前の部（午前十時より）

○開会の辞

日本文学会代表 山口 敦史

○研究発表

上代

『日本霊異記』における飲酒表現

山口ゼミ 小柴 幹陽

近世

鳥文斎栄之と黄表紙 ―『唐来参和名剣徳』を中心に―

藤井ゼミ 高橋 未空

近・現代

『ウルトラマン』シリーズにおける正義と悪の変遷

木村ゼミ 天野 翔太

午後の部（午後十二時半より）

近・現代

江戸川乱歩『押絵と旅する男』 ―浅草と大衆文化に注目して―

滝口ゼミ 廣澤 愛来

比較文学・文化

芥川龍之介『杜子春』における神仙思想

美留町ゼミ 李 蕙竹

大友克洋『AKIRA』における衣服

山田ゼミ 高橋 一花

○講演会

『源氏物語』の和歌 ―贈答歌に託されたもの―

日本女子大学名誉教授 高野晴代先生

○総会

○閉会の辞

日本文学会幹事会 伊藤 杏菜

大会の終了時間は、午後四時十五分を予定しております。

日本文学科の学生は、当日、大会参加をもって授業出席の扱いとなります。